

水門等水位観測員講習会



12月19日(水)大石田町町民交流センターで、水門等水位観測員講習会が開催されました。水門等水位観測員の方々には、常時、河川の災害から地域を守るためご尽力いただいておりますが、講習会では「いざ！」という時に備え、樋管操作時の留意点や点検整備についての再確認を行いました。



皆さん真剣に受講されていますね！



平成30年度建設事業関係功労者のご紹介

水門等水位観測員として、長期間地域防災のためご活躍された方々です。

おめでとうございます!!

東北地方整備局長表彰



(20年以上観測員として従事)

川前第二・齋藤政一さん

新庄河川事務所長表彰

(15年以上観測員として従事)



横山第四・阿部正勝さん

左：横山第二・玉ノ原竹勝さん 右：横山第五・高橋清一さん

水門等水位観測員の交替のお知らせ

大石田第四排水樋管

後任 二藤部 昇さん
(前任 伊東 建夫さん)

毒沢用排水樋管

後任 荻野 慎智さん
(前任 荻野 修さん)

油流出事故に注意しましょう！

給油のときは、そばを離れない!!

- ・ホームタンクなどから灯油を小分けするときは、絶対にその場を離れないようにしましょう。
- ・給油が終わるまで、決して目を離さないようにしましょう。
- ・ホームタンクや配管の定期点検も実施しましょう。
- ・屋根からの落雪で、ホームタンクや配管が破損しないよう注意しましょう。

油流出事故の原因者が費用負担！

事故を起こすと油の除去に費用がかかります。

油の除去に要した費用は事故を起こした**原因者が負担**することになります。

50万円を負担したケースもあります！



油の流出事故を起こした場合

・発見した場合は…



お近くの

消防署・警察署・市町村役場・県の各総合支庁・国土交通省へご連絡ください！

事故の多くは、**人為的なミス**によるものです。日頃から油類の取り扱いには十分に注意しましょう！



施設紹介：消流雪用水導入施設とは

消流雪用水導入施設とは、豪雪地帯の冬を克服し、生活環境の改善を図るため、水の豊富な河川から市街地を流れる中小河川や消流雪溝等に水を流すために整備する取水ポンプや送水管等の施設を言います。

大石田出張所管内には、尾花沢市名木沢をはじめ、大石田町大石田、横山、岩ヶ袋及び鷹巣の5地区に施設があります。

それぞれの施設は、最上川や丹生川から取水し、地域住民の冬季の生活環境の改善に貢献しています。

消流雪用水導入施設の位置図



代表として、

大石田消流雪用水導入施設をご紹介します



外観です。



施設の中には最上川から水を取り水するポンプが2台設置され、消雪溝等に送水しています。

消流雪用水導入施設の効果



(地域住民の声)

除雪した雪を住民自らが消雪溝に投雪できるようになり、車道、歩道さらには民家の間口が雪のない状態を保てるようになりました。

【発行】

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 大石田出張所
(担当: 奥山・木内)
〒999-4113 大石田町大字今宿字鷺の原 466-2
(TEL)0237-35-2024 (FAX)0237-35-2354

※「川通信 おおいしだ」をご覧になってのご感想やご意見をお寄せください。

※工事現場や河川管理施設をご覧になりたい方は、大石田出張所までご連絡ください。

ホームページも見てください!

<http://www.thr.milt.go.jp/shinjyou>

新庄河川

検索

